

健康栄養学科

井澤幸子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 医療・介護保険制度改革に対応する給食経営管理～収支実態からの検討～	共著	2009年12月	栄養学雑誌 Vol.67 No.6	井澤幸子, 村松英子	pp.350-354
2. The longitudinal change in anthropometric measurements and the association with physical function decline in Japanese community-dwelling	共著	2010年1月	British Journal of Nutrition 103(2)	Izawa S, Enoki H, Hirakawa Y, Iwata M, Hasegawa J, Iguchi A, Kuzuya M	pp.289-294
3. Association between masticatory performance and anthropometric measurements and nutritional status in the elderly	共著	2010年1月	Geriatr and Gerontol International 10(1)	Okada K, Enoki H, Izawa S, Iguchi A, Kuzuya M	pp.56-63
4. Factors associated with nonadherence to medication in community-dwelling disabled older adults in Japan	共著	2010年5月	J Am Geriatr Soc. 58(5)	Kuzuya M, Enoki H, Izawa S, Hasegawa J, Suzuki Y, Iguchi A	pp.1007-1009
5. Depressive symptoms of informal caregivers are associated with those of community-dwelling dependent care recipients	共著	2010年7月	International Psychogeriatrics 19	Izawa S, Hasegawa J, Enoki H, Iguchi A, Kuzuya M	pp.1-8

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 施設入所中の低栄養高齢者への補食の効果に関する研究(口頭発表)	学会 発表	2010年2月	第25回日本静脈経腸栄養学会, 幕張	井澤幸子, 村松英子, 加藤恵美, 内藤夕記子, 葛谷雅文	
2. 在宅要介護高齢者のうつと介護者のうつの関連について(口頭発表)	学会 発表	2010年6月	第52回日本老年医学会, 神戸	井澤幸子, 長谷川潤, 榎裕美, 井口昭久, 葛谷雅文	
3. 鬱の程度は、在宅要介護高齢者の死亡、入院の原因となるか(口頭発表)	学会 発表	2010年6月	第52回日本老年医学会, 神戸	広瀬貴久, 長谷川潤, 井澤幸子, 榎裕美, 井口昭久, 葛谷雅文	
4. 在宅要介護高齢者の服薬アドヒアランス低下とその要因(口頭発表)	学会 発表	2010年6月	第52回日本老年医学会, 神戸	葛谷雅文, 榎裕美, 井澤幸子, 長谷川潤, 鈴木裕介, 井口昭久	
5. 要介護高齢者の在宅療養の継続に対する家族介護レベルの影響(口頭発表)	学会 発表	2010年6月	第52回日本老年医学会, 神戸	長谷川潤, 平川仁尚, 榎裕美, 井澤幸子, 広瀬貴久, 井口昭久, 葛谷雅文	
6. 病院退院時の栄養ケア連携(継続性)の実態について(口頭発表)	学会 発表	2010年6月	第52回日本老年医学会, 神戸	榎裕美, 加藤昌彦, 長谷川潤, 広瀬貴久, 井澤幸子, 菊谷武, 杉山みち子, 葛谷雅文	
7. 要介護高齢者の栄養投与法(経口, 非経口)が生命予後に与える影響(口頭発表)	学会 発表	2010年7月	第4回日本静脈経腸栄養学会東海支部学術集会, 名古屋	長谷川潤, 榎裕美, 井澤幸子, 葛谷雅文	
8. 高齢者における咀嚼能力と栄養摂取状況の関連(口頭発表)	学会 発表	2010年8月	第32回日本臨床栄養学会総会, 名古屋	岡田希和子, 角谷亜矢, 井澤幸子, 榎裕美, 長谷川潤, 井口昭久, 葛谷雅文	
9. 施設入所中の低栄養高齢者への補食の効果に関する研究(口頭発表)	学会 発表	2010年8月	第32回日本臨床栄養学会総会, 名古屋	井澤幸子, 長谷川潤, 葛谷雅文	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
10. 施設入所中の要介護高齢者の栄養状態と老年症候群の集積(口頭発表)	学会発表	2010年8月	第32回日本臨床栄養学会総会, 名古屋	広瀬貴久, 長谷川潤, 井澤幸子, 榎裕美, 井口昭久, 葛谷雅文	
11. 要介護高齢者の栄養投与方法が生命予後に与える影響(口頭発表)	学会発表	2010年8月	第32回日本臨床栄養学会総会, 名古屋	長谷川潤, 榎裕美, 井澤幸子, 広瀬貴久, 葛谷雅文	
12. 独居要介護高齢者の栄養指標および生命予後についての検討(口頭発表)	学会発表	2010年8月	第32回日本臨床栄養学会総会, 名古屋	小嶋(佐々木)舞, 佐藤綾根, 丸見明日香, 葛谷雅文, 長谷川潤, 井澤幸子, 井口昭久, 榎裕美	
13. 栄養ケアの地域連携(地域一体型NST)に関する実態調査報告(口頭発表)	学会発表	2010年8月	第32回日本臨床栄養学会総会 名古屋	榎裕美, 加藤昌彦, 長谷川潤, 広瀬貴久, 井澤幸子, 杉山みち子, 葛谷雅文	

市原啓子

B (論 文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Midkine inhibitors: application of a simple assay procedure to screening of inhibitory compounds	共著	2010年6月	Int. Arch. Med. 3巻1号 オンライン番号12	Matsui T, Ichihara-Tanaka K, Lan C, Muramatsu H, Kondou T, Hirose C, Sakuma S, Muramatsu T	pp.1-5
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. エンビジンによるフィブロネクチン基質への細胞接着能の向上	学会発表	2009年10月	第82回日本生化学会大会, 神戸	市原啓子, 村松喬	

上野有紀

B (論 文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. コメ由来成分による抗炎症作用を介した生活習慣病予防作用	単著	2010年8月	平成20年度年報 財団法人飯島記念食品科学振興財団	上野有紀	pp.64-68
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. こわい? こわくない? 遺伝子組換え食品	講演会	2010年6月	平成22年度愛知学院大学公開講座, 愛知学院大学日進キャンパス	上野有紀	
2. こわい? こわくない? 遺伝子組換え食品	講演会	2010年6月	平成22年度大学連携講座, 名古屋市生涯学習推進センター	上野有紀	
3. カカオポリフェノールによる肥満に対する作用の検討	研究発表	2010年9月	第15回チョコレート・ココア国際栄養シンポジウム, 東京	上野有紀	

宇野智子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 特集 糖尿病診療の今後の展望—運動療法を効果的に取り込むには— 各論 糖尿病の運動療法 1. 日本の現状	共著	2010年5月1日	臨床スポーツ医学, 第27巻5号	佐藤祐造, 渡邊智之, <u>宇野智子</u>	pp.493-498
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 糖尿病神経障害に対する牛車腎気丸の効果	単著	2010年8月1日	メディカルパブリッシャー, phil 漢方 No. 31		pp.6-7
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. こんな時には漢方を 各科別漢方の生かし方	シンポジウム	2010年6月4日	第61回日本東洋医学会 学術集会 サテライトシンポジウム, 名古屋	宇野智子	
2. 一般演題・代謝・栄養	座長	2010年6月5日	第61回日本東洋医学会 学術集会, 名古屋	吉田麻美, 宇野智子	
3. 高齢2型糖尿病患者における運動介入によるインスリン抵抗性改善が認知機能に及ぼす影響	学会発表	2010年6月25日	第52回日本老年医学会 学術集会・総会, 神戸	柳川まどか, 梅垣宏行, 河野直子, 宇野智子, 佐藤祐造	

大澤俊彦

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. メタボリックシンドロームと肥満, 酸化ストレスの関り—バイオマーカーと疾病予防	単著	2009年11月	フードスタイル, 13(11)		pp.25-29
2. Chemical and immunochemical identification of propanoyllysine derived from oxidized n-3 polyunsaturated fatty acid.	共著	2009年11月	Free Radic Biol Med, 46(11)	Hisaka S, Kato Y, Kitamoto N, Yoshida A, Kubushiro Y, Naito M, Osawa T	pp.1463-1471
3. Identification and Characterization of Sesaminol Metabolites in the liver	共著	2009年11月	J. Agric Food Chem, 57	Mochizuki M, Tsuchie Y, Nakamura Y, Osawa T	pp.10429-10434
4. Detection of a lipid-lysine adduct family with an amide bond as the linkage: novel markers for lipid-derived protein modifications.	共著	2009年12月	Methods Mol Biol, 580	Kato Y, Osawa T	pp.129-41
5. Assessing the neuroprotective effect of antioxidant food factors by application of lipid-derived dopamine modification adducts.	共著	2009年12月	Methods Mol Biol, 580	Liu X, Yamada N, Osawa T	pp.143-52
6. 食品による酸化ストレスと老化コントロール	単著	2010年2月	Bio Clinica (特集 酸化ストレスと老化)		pp.2540-2546
7. Chemical and immunochemical detection of 8-halogenated deoxyguanosines at early stage inflammation	単著	2010年3月	J. Biol. Chem, 285	Asahi T, Kondo H, Masuda M, Nishino H, Aratani Y, Naito Y, Yoshikawa T, Hisaka S, Kato Y, Osawa T	pp.9282-9291
8. The immunological and chemical detection of N-(hexanoyl) phosphatidylethanolamine and N-(hexanoyl)- phosphatidylserine in an oxidative model induced by carbon tetrachloride	共著	2010年3月	Biochem. Biophys. Res. Comm, 393	Hisaka S, Yamada N, Naito K, Osawa T	pp.631-636

B (論文)

著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
9. Immunochemical detection of food derived isothiocyanate as lysine conjugate	共著	2010年3月	Biosci. Biotech. Biochem, 74	Nakamura T, Kitamoto N, <u>Osawa T</u> , Kato Y	pp.536-540
10. 認知症と機能性食品(2. 抗酸化—Overview—)	共著	2010年3月	Functional Food, 3(3)	大澤俊彦, 加藤陽二	pp.197-204
11. Evaluation of flavoglauchin, its derivatives and pyranonigrins produced by molds used in fermented foods for inhibitiong tumor promotion	共著	2010年5月	Biosci. Biotech. Biochem, 74	Miyake Y, Ito C, Tokuda H, <u>Osawa T</u> , Itoigawa M	pp.1120-1122
12. Reduction of leptin secretion by soy isoflavonoids in murine adipocytes in vitro	共著	2010年4月	Phytochem. Lett, 3	Niwa T, Yokoyama S, Ito T, <u>Osawa T</u>	pp.122-125
13. Detection of lipid-lysine amide-type adduct as a marker of PUFA oxidation and its applications	共著	2010年6月	Arch. Biochem. Biophys, 501	Kato Y, <u>Osawa T</u>	pp.182-187
14. Effect of sesame lignans on TNF- α -induced expression of adhesion molecules in endothelial cells	共著	2010年8月	Biosci. Biotech. Biochem, 74	Mochizuki M, Tsuchie Y, Yamada N, Miyake Y, <u>Osawa T</u>	pp.1539-1544.
15. Characterization of an O-desmethylangolensin-producing bacterium isolated from human feces	共著	2010年11月	Arch. Microbiol, 192	Yokoyama S, Niwa T, <u>Osawa T</u> , Suzuki T	pp.15-22

D (学会発表等)

演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. Protective role of plant antioxidants in oxidative stress	招待講演	2009年10月	2009 International Symposium on Island Health (Okinawa)	<u>Osawa T</u>	
2. Production of novel functional food factors by fermentation.	招待講演	2009年10月	Italy-Japan Symposium on "Foods and Health: past, present and future" (Tokyo)	<u>Osawa T</u>	
3. ウルソール酸の動脈硬化予防機能に関する研究	学会発表	2009年11月	第14回日本フードファクター学会学術集会, 神戸	魚住太一, 望月美佳, 日坂真輔, 大澤俊彦	
4. :簡易健康チェックの開発. 第14回日本フードファクター学会学術集会	学会発表	2009年11月	第14回日本フードファクター学会学術集会, 神戸	服部篤, 中嶋泰夫, 丹羽利夫, <u>大澤俊彦</u>	
5. 地域イノベーションから見た食と健康	招待講演	2009年11月	宮崎市民フォーラム 2009	大澤俊彦	
6. コプリーノ (Coprinus comatus)熱水抽出物の機能性に関する研究.	学会発表	2009年11月	第14回日本フードファクター学会学術集会, 神戸	伊藤友美, 土田廣信, 原田栄津子, 丹羽利夫, 吳曉紅, <u>大澤俊彦</u>	
7. Immunological detection of propanoyl-lysine produced by reaction of lysine with oxidized omega-3 polyunsaturated fatty acids in vivo.	学会発表	2009年12月	The 5th Joint Meeting of The Societies For Free Radical Research Australasia and Japan (Sydney)	Hisaka S, Kato Y, Maruyama W, <u>Osawa T</u>	
8. ブレインフーズ開発とバイオマーカー	講師	2010年2月	社福協スキルアップ講座, 東京	大澤俊彦	
9. 老化を防ぐ食生活	講師	2010年2月	ぶらちな俱楽部セミナー, 豊田	大澤俊彦	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
10. 食の機能 / 安全性における酸化ストレス制御の重要性	シンポジスト	2010年3月	食の安全・食育に関する教育のための大学連携フードコンソーシアムシンポジウム「新しい食の教育体系構築を目指して」, 名古屋	大澤俊彦	
11. Development of novel biomarkers specific to oxidative stress for evaluation of antioxidant food factors	基調講演	2010年4月	JPN-NZ First Workshop in Tokyo (Tokyo)	Osawa T	
12. 伝統食品に学ぶ食の健康パワー	講師	2010年4月	ifia/HFE Japan 2010 シンポジウム, 東京	大澤俊彦	
13. 食と統合医療	講師	2010年5月	名古屋商工会ウェルフェア 2010	大澤俊彦	
14. 抗酸化食品と健康	講師	2010年6月	豊田加茂医師会講演会, 豊田	大澤俊彦	
15. 私のやってきた食品機能研究	講師	2010年6月	健康管理士協会研究会, 東京	大澤俊彦	
16. The development of oxidative stress biomarkers and its application to assess the functionality of antioxidant food factors	基調講演	2010年6月	Japan-Korea International Symposium -New Trends in Food Biology and Food Chemistry (Shizuoka)	Osawa T	
17. デザイナーフーズからファンクションナルフーズへ	講師	2010年7月	郡山栄養士会講演会, 郡山	大澤俊彦	
18. 高齢者介護と医療の融合を目指して	シンポジスト	2010年9月	食の感性・機能シンポジウム, 名古屋	大澤俊彦	
19. Brain aging and oxidative stress	招待講演	2010年9月	The International Symposium on Aging and Anti-aging -from Molecular Biology to Nutritional Science-(Tokyo)	Osawa T	

奥田みゆき

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 学生における生活習慣記録機装着による歩数・体組成・生活習慣への影響	共著	2009年12月	愛知学院大学論叢心身科学部紀要, 第5号	奥田みゆき, 末田香里	pp.49-56
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 隠れ肥満学生における健康教育(個人面接)の効果	学会 発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会学術総会, 埼玉	奥田みゆき	

酒井映子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 地域集団における野菜ジュース飲用の経年変化とその関連要因	共著	2009年12月	愛知学院大学論叢心身科学部紀要, 第5号	酒井映子, 武藤亜有, 長島万弓, 出本陽子	pp.69-75

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
2. マネジメントサイクルに基づく市町村公衆栄養活動のための目標設定に関する検討	共著	2010年5月	厚生の指標 Vol.57 No.5	近藤今子, 酒井映子, 尾島俊之	pp.21-28
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 食育一啓発から定着へ—	共著	2009年10月	学校保健研究, 第51巻, 第4号	酒井映子, 上原正子	pp.253-254
2. 監測預防保健服務執行及成果分析－日本健康促進及預防保健服務政策與我國比較之研究	共著	2009年12月	國立臺北教育大學, 委託研究報告	黃雅文, 姜逸群, 後藤衛, 酒井映子, 林佑真, 羅財樟, 游麗惠	pp.191-211
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. A Dietary Pattern Scoring Method as a Platform to Promote Healthy Dietary Habits in Obese Individuals	学会発表	2009年10月	19th International Congress of Nutrition, Thailand	Sakai E, Mori K, Sueda K, Sato Y	
2. Effect of Dairy Products on Postprandial Change in Blood Glucose in Japanese Healthy Females Students	学会発表	2009年10月	19th International Congress of Nutrition, Thailand	Sueda K, Sakai E, Mori K, Sato Y	
3. 食育支援「健やかな子どもの成長をめざした食事とは？」	講演	2009年11月	愛知学院大学大学院秋季公開講座, 名古屋市	酒井映子	
4. 消化器がんにおける肥満の研究に関する今後の展望	座長	2010年1月	第13回日本病態栄養学会 シンポジウムⅠ, 京都	恩地森一, 酒井映子	
5. みんなで取り組む食育	講演	2010年1月	田原市立赤羽根小学校 教育講演会, 田原市	酒井映子	
6. プールで運動をしよう！－健康のための食事とは？－	講座	2010年1月	(財)愛知県教育・スポーツ振興財団, 愛知県口論義運動公園	酒井映子	
7. みんなで学ぼう 健康おやつ	講座	2010年2月	日進市市民協働課「健康おやつ講座」, 日進市	武藤亜有, 酒井映子	
8. 身体にやさしい事業仕分け－健康づくりのための栄養成分表示の意義と活用－	講演	2010年6月	知多市産業経済部「消費生活講座」, 知多市	酒井映子	
9. 若年層を対象とした栄養と運動に関する生活習慣改善プログラムの評価	学会発表	2010年9月	日本栄養改善学会第57回学術大会, 東京	武藤亜有, 酒井映子, 内藤正和, 川崎和彦, 佐藤祐造	
10. 大学生の食育に関する意識と食行動との関連	学会発表	2010年10月	日本栄養改善学会第57回学術大会, 東京	酒井映子, 武藤亜有, 出本陽子, 長島万弓, 松谷康子	

末田香里

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 学生における生活習慣記録機装着による歩数・体組成・生活習慣への影響	共	2009年12月	愛知学院大学論叢心身科学部紀要, 第5号	奥田みゆき, 末田香里	pp.49-58
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. Effect of dairy products on postprandial change in blood glucose in Japanese healthy female students	学会発表	2009年10月	Annals of Nutrition & Metabolism 19th International Congress of Nutrition, Bangkok	Sueda K, Mori K, Sakai E, Sato Y	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
2. A dietary pattern scoring method as a platform to promote healthy dietary habits in obese individuals	学会発表	2009年10月	Annals of Nutrition & Metabolism 19th International Congress of Nutrition, Bangkok	Sakai E, Mori K, Sueda K, Sato Y	
3. 体の中の物語—睡眠のリズム	模擬授業	2009年11月	愛知県立瀬戸高校	末田香里	
4. 栄養アセスメント	模擬授業	2009年11月	名古屋市立向陽高等学校	末田香里	
5. 生活習慣病の予防と運動・長寿のための食事メニューとは	講義	2009年12月	大学院開校公開講座, 愛知学院大学栄サテライト	末田香里	
6. ランニングを始めよう!	講座	2009年12月	県民講座, 愛知県口論義運動公園会議室	末田香里	
7. 心と体のリフレッシュ—自分の身体を測る	講義・実習	2010年8月	教員免許状更新講習会, 愛知学院大学日進学舎	末田香里	
8. 正常地中肥満女子大学生における健康教育(個人面接)の効果	学会発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会学術総会, 東京	奥田みゆき, 末田香里	

服部恵美

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. 大学生のメタボリックシンドローム予防事業における食事調査の検討1 一朝食欠食の実態—	学会発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会学術総会, 埼玉	服部恵美, 渡邊智之, 川崎和彦, 森圭子, 下方浩史	
2. 大学生のメタボリックシンドローム予防事業における食事調査の検討2 主食がごはんであることの重要性—	学会発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会学術総会, 埼玉	森圭子, 渡邊智之, 川崎和彦, 服部恵美, 下方浩史	

武藤亜有

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 地域集団における野菜ジュース飲用の経年変化とその関連要因	共著	2009年12月	愛知学院大学論叢心身科学部紀要, 第5号	酒井映子, 武藤亜有, 長島万弓, 出本陽子	pp.67-75
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. みんなでまなぼう 健康おやつ	講座	2010年2月	日進市市民協働課「健康おやつ講座」, 日進市	武藤亜有, 酒井映子	
2. おいしく食べて、カロリーカット!! 親子料理教室	講座	2010年4月	平和堂・大塚食品共同企画料理教室, 一宮市	武藤亜有	
3. 若年層を対象とした栄養と運動に関する生活習慣改善プログラムの評価	学会発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会学術総会, 東京	武藤亜有, 酒井映子, 内藤正和, 川崎和彦, 佐藤祐造	
4. 大学生の食育に関する意識と食行動との関連	学会発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会学術総会, 東京	酒井映子, 武藤亜有, 出本陽子, 長島万弓, 松谷康子	

村松壽子

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Disruption of the midkine gene (Mdk) delays degeneration and regeneration in injured peripheral nerve.	共著	2009年10月	J Neurosci Res. 87巻13号	Sakakima H, Yoshida Y, Yamazaki Y, Matsuda F, Ikutomo M, Ijiri K, <u>Muramatsu H</u> , Muramatsu T, Kadomatsu K	pp.2908–2915
2. Carbohydrate Markers of ES cells	共著	2009年10月	Trends Glycobiol. Glycotech. 21巻120号	Muramatsu T, <u>Muramatsu H</u>	pp.197–206
3. Midkine inhibitors: application of a simple assay procedure to screening of inhibitory compounds	共著	2010年6月	Int Arch Med. 3巻1号 オンライン番号12	Matsui T, Ichihara-Tanaka K, Lan C, <u>Muramatsu H</u> , Kondou T, Hirose C, Sakuma S, Muramatsu T	pp.1–5

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. アルツハイマー病の病態形成におけるミッドカインの関与	シンポジウム講演	2010年3月	学術講演会 “生化学と細胞機能そして個体の研究へ”, 鹿児島	村松壽子	

望月美佳

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. Effect of sesame lignans on TNF-alpha-induced expression of adhesion molecules in endothelial cells.	共著	2010年8月	Bioscience, biotechnology, and biochemistry, 74(8)	Mochizuki M, Tsuchie Y, Yamada N, Miyake Y, Osawa T	pp.1539–1544.
2. Identification and Characterization of Sesaminol Metabolites in the Liver.	共著	2009年11月	Journal of agricultural and food chemistry, 57(21)	Mochizuki M, Tsuchie Y, Nakamura Y, Osawa T	pp.10429–10434

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. ウルソール酸の動脈硬化予防機能に関する研究	学会発表	2009年11月	第14回日本フードファクター学会(JSoFF)	魚住太一, 望月美佳, 日坂真輔, 大澤俊彦	

森圭子

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 第10章老年後期の栄養、四訂 ライフスタイルの栄養学 理論と実習—日本人の食事摂取基準2010年版対応—	共著	2004年4月	株式会社みらい	桑守豊美, 志塚ふじ子編, 小川宣子, 北川郁美, 相良多喜子, 鷲見孝子, 長澤伸江, 西脇康子, 橋本和子, 堀江和代, 牧野みゆき, 松谷康子, 峯木真知子, <u>森圭子</u>	pp.184–195

A (著書)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
2. 3 給食の計画 II. 2 作業計画他, 四訂 給食経営管理実習 一日本人の食事摂取基準 2010年版対応—	共著	2004年 4月	株式会社みらい	井上明美, 木村友子, 平光美津子編, 相良多喜子, 林千代, 原田澄子, 藤井恵子, 堀田千津子, 牧野みゆき, 松井元子, 森圭子, 山田芳子	pp.79-88
C (翻訳・資料)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 大学生のメタボリックシンドローム予防事業調査解析事業報告書 ; 愛知県, 1-78, (査読無)	共著	2010年 3月	愛知県	森圭子, 渡邊智之	pp.1-78
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. SEASONAL DIFFERENCE IN NUTRIENT INTAKES AMONG JAPANESE	学会 発表	2009年10月	19 TH International Congress of Nutrition, Bangkok, Thailand	Mori K, Shimokata H	
2. EFFECT OF DAIRY PRODUCTS ON POSTPRANDIAL CHANGE IN BLOOD GLUCOSE IN JAPANESE HEALTHY FEMALE STUDENTS	学会 発表	2009年10月	19 TH International Congress of Nutrition, Bangkok, Thailand	Sueda K, Mori K, Sakai E, Sato Y	
3. A DIETARY PATTERN SCORING METHODS AS PLATFORM TO PROMOTE HEALTHY DIETARY HABITS IN OBESE INDIVIDUALS	学会 発表	2009年10月	19 TH International Congress of Nutrition, Bangkok, Thailand	Sakai E, Mori K, Sueda K, Sato Y	
4. 大学生のメタボリックシンドローム 予防事業における食事調査の検討 1 朝食欠食の実態—	学会 発表	2010年 9月	第57回日本栄養改善学会学術総会, 埼玉	服部恵美, 渡邊智之, 川崎和彦, 森圭子, 下方浩史	
5. 大学生のメタボリックシンドローム 予防事業における食事調査の検討 2 主食がごはんであることの重要性—	学会 発表	2010年 9月	第58回日本栄養改善学会学術総会, 埼玉	森圭子, 渡邊智之, 川崎和彦, 服部恵美, 下方浩史	
6. 名古屋市保健所職員対象「介護予防栄養教室について」	講師	2009年10月	名古屋市昭和保健所	森圭子	
7. 2009年度名古屋健康カレッジ「正しい食事のすすめ」	講師	2009年10月	愛知学院大学	森圭子	
8. 平成21年度名古屋市昭和保健所つるかめ教室5回目	講師	2009年10月	名古屋市昭和保健所	森圭子	
9. 平成21年度名古屋市昭和保健所つるかめ教室6回目	講師	2009年12月	名古屋市昭和保健所	森圭子	
10. 平成21年度名古屋市昭和保健所つるかめ教室7回目	講師	2010年 1月	名古屋市昭和保健所	森圭子	
11. 2009年度心身科学会健康栄養学科研究会「地域にあった半定量食物摂取頻度法(票)の検討について」	講師	2010年 1月	愛知学院大学	森圭子	
12. 「日本人の食事摂取基準2010年版」策定の理論と活用の理論について	講師	2010年 2月	愛知県西尾保健所	森圭子	
13. 2009年度東名古屋カレッジ「生活習慣病における食事療法」	講師	2010年 3月	愛知学院大学	森圭子	
14. 愛知県立加茂丘高校模擬授業	講師	2010年 3月	愛知県立加茂丘高校	森圭子	
15. 愛知県立惟信高校模擬授業	講師	2010年 3月	愛知学院大学	森圭子	
16. 平成22年度名古屋市昭和保健所つるかめ教室 1回目	講師	2010年 5月	名古屋市昭和保健所	森圭子	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
17. 平成22年度名古屋市昭和保健所つるかめ教室2回目	講師	2010年7月	名古屋市昭和保健所	森圭子	
18. オープンキャンパス・模擬授業	講師	2010年7月 8月	愛知学院大学	森圭子	
19. 平成22年度名古屋市昭和保健所つるかめ教室3回目	講師	2010年8月	名古屋市昭和保健所	森圭子	

渡邊智之

B (論文)					
著書・論文等の名称	共著 単著	発表年月	発表雑誌等	編著・共著者	該当頁
1. 若年認知症の行動と心理症状 (BPSD) の検討—愛知県における調査から—	共著	2009年10月	神経内科, 71(3)	小長谷陽子, 渡邊智之, 小長谷正明	pp.313-319
2. 認知症ドライバーの現状と問題点～これまでの研究による知見から～	単著	2009年10月	労働科学研究所出版部, 労働の科学, 64(11)	渡邊智之	pp.14-17
3. 糖尿病運動療法の現況は？ 日本における糖尿病運動療法の現況について教えてください	共著	2009年11月	肥満と糖尿病, 8(6)	佐藤祐造, 渡邊智之	pp.843-845
4. Whole brain radiation alone produces favourable outcomes for AIDS-related primary central nervous system lymphoma in the HAARTera	共著	2010年1月	European Journal of Haematology, 84	Nagai H, Odawara T, Ajisawa A, Hagiwara S, Watanabe T, Uehira T, Uchiumi H, Yotsumoto M, Miyakawa T, Watanabe A, Kambe T, Konishi M, Saito S, Takahama S, Tateyama M, Okada S	pp.499-505
5. 地域在住高齢者の Quality of Life (QOL) と慢性疾患およびその発症との関連性	共著	2010年3月	平成21年度 老人保健健康増進等事業による研究報告書	小長谷陽子, 渡邊智之	pp.1-6
6. 高齢者の生活活動場面における移動手段およびいきがいとしての自動車運転に関する研究事業	共著	2010年3月	平成21年度 老人保健健康増進等事業による研究報告書	渡邊智之, 小長谷陽子, 柴山漠人, 向井希宏, 岩田伸生, 根本哲也, 宮尾克	pp.7-33
7. 大学生のメタボリックシンドローム予防事業調査解析事業報告書	共著	2010年3月	大学生のメタボリックシンドローム予防事業調査解析事業報告書, 愛知県	森圭子, 渡邊智之	pp.1-77
8. 愛知県における若年認知症の就業, 日常生活動作および介護保険利用状況	共著	2010年5月	厚生の指標, 57(5)	小長谷陽子, 渡邊智之	pp.29-35
9. 特集 糖尿病診療の今後の展望—運動療法を効果的に取り組むには— 各論 糖尿病の運動療法1. 日本の現状	共著	2010年5月	臨床スポーツ医学, 27(5)	佐藤祐造, 渡邊智之, 宇野智子	pp.493-498
10. 地域在住高齢者の Quality of Life (QOL) と慢性疾患およびその発症との関連性—4年間の縦断調査の結果から—	共著	2010年7月	日本老年医学会雑誌, 47(4)	小長谷陽子, 渡邊智之, 太田壽城, 高田和子	pp.308-314
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
1. ドライブレコーダーを用いた認知症の人の日常運転特性の検討	学会 発表	2009年10月	日本人間工学会東海支部2009年大会	渡邊智之, 宮尾克, 向井希宏, 小長谷陽子	
2. 映像記録型ドライブレコーダーを用いた認知症患者の日常運転特性の検討	学会 発表	2009年10月	第68回日本公衆衛生学会総会, 奈良	渡邊智之, 宮尾克, 小長谷陽子	

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称・開催地	発表者	該当頁
3. 小学生の歯周疾患有病と生活習慣要因	学会 発表	2009年10月	第68回日本公衆衛生学会総会, 奈良	大須賀恵子, 中垣晴男, <u>渡邊智之</u> , 松山吟珠, 大澤功, 下村淳子, 佐藤祐造	
4. ドライブルレコーダーを用いた認知症の人の日常運転特性の検討	学会 発表	2009年10月	第10回日本認知症ケア 学会大会, 東京	渡邊智之, 小長谷陽子, 柳務, 向井希宏, 柴山漢人	
5. 若年性認知症に対する 行政職と精神保健福祉士の関わりと意識	学会 発表	2009年10月	第10回日本認知症ケア 学会大会, 東京	高見雅代, 鈴木亮子, 小長谷陽子, <u>渡邊智之</u> , 森明子, 朝熊清花	
6. セッション「アプリケーション／デバイス技術」	座長	2010年3月	シンポジウム モバイル '10, 名古屋		
7. ヘッドマウントディスプレイ上の立体像 への水晶体調節反応	学会 発表	2010年3月	シンポジウム モバイル '10, 名古屋	長谷川聰, 大森正子, <u>渡邊智之</u> , 市川哲哉, 宮尾克	
8. 若年性認知症の行動と心理症状 (BPSD) —愛知県における実態調査の結果, 続報—	学会 発表	2010年5月	第51回日本神経学会総会, 東京	小長谷陽子, <u>渡邊智之</u> , 小長谷正明, 柳務	
9. わが国における糖尿病運動療法の実施状況に関する調査研究(第二報) —糖尿病患者からみた現状について—	学会 発表	2010年5月	第52回日本糖尿病学会 年次学術集会, 岡山	佐藤祐造, 曽根博仁, 小林正, 河盛隆造, 渥美義仁, 押田芳治, 田中史朗, 鈴木進, 牧田茂, 大澤功, 田村好史, <u>渡邊智之</u>	
10. 大学生のメタボリックシンドローム予防事業における食事調査の検討 1 —朝食欠食の実態—	学会 発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会 学術総会, 埼玉	服部恵美, <u>渡邊智之</u> , 川崎和彦, 森圭子, 下方浩史	
11. 大学生のメタボリックシンドローム予防事業における食事調査の検討 2 —主食がごはんであることの重要性—	学会 発表	2010年9月	第57回日本栄養改善学会 学術総会, 埼玉	森圭子, <u>渡邊智之</u> , 川崎和彦, 服部恵美, 下方浩史	
12. Situation of exercise therapy for patients with diabetes mellitus in Japan - a joint project with the Japan Medical Association	学会 発表	2010年9月	46th Annual Meeting of The European Association for The Study of Diabetes, Stockholm, Sweden	Sato Y, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Tamura Y, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Imamura S, Watanabe T	